

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味



## 警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



## 注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号



## ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



## 補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## &lt;施工の前に&gt;



## 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。



## ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## &lt;施工上のご注意&gt;



## 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルトネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
  - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)

## <施工上のご注意>

### ポイント






- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## ■梱包明細表


### 【1】100°角樋エルボセット

名 称	略 図	員 数
100°角エルボ		2
100°角横エルボ		2


### 【3】角サドルセット

名 称	略 図	員 数
サドル		1
サドル受け		4
【3-1】φ4×80トラスタッピンネジ3種		1
【3-2】φ4×60ナベタッピンネジ1種		1
【3-3】フィッシャープラグS6		1


### 【2】変換ジョイント（角→丸）セット

名 称	略 図	員 数
変換ジョイント（角→丸）		2
取付説明書〈E409〉	—	1


### 【4】角樋

名 称	略 図	員 数
角樋 L=2600		1

### 【5】90°角横エルボ

名 称	略 図	員 数
90°角横エルボ		2

### 【6】90°角エルボ

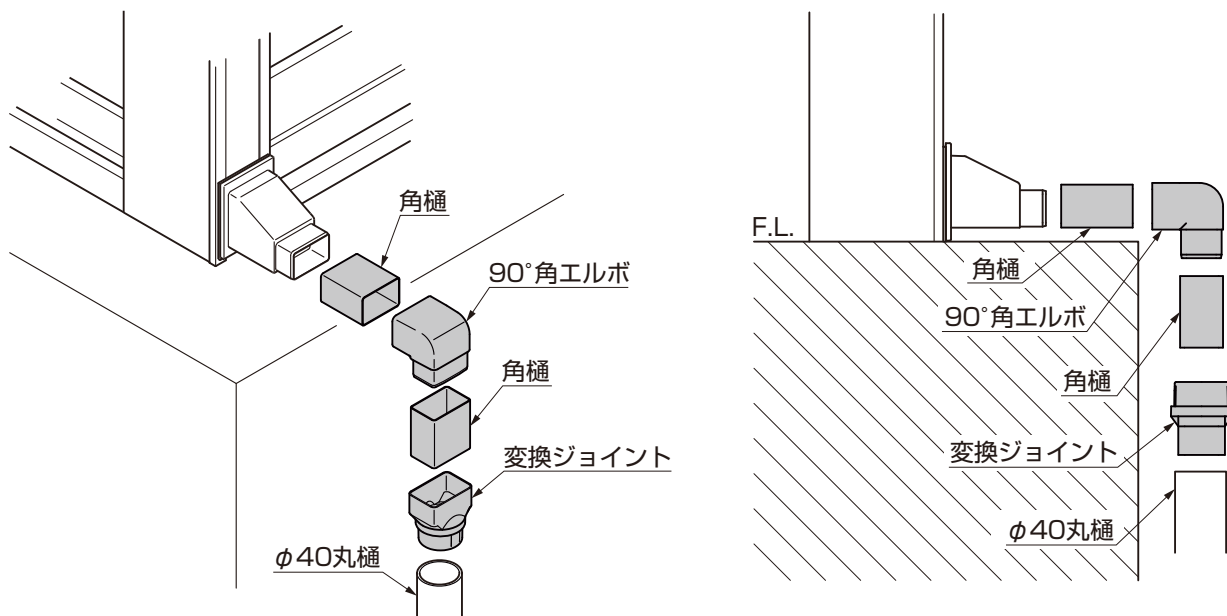
名 称	略 図	員 数
90°角エルボ		2

# 1. 雨樋部品の取付け例

## ポイント

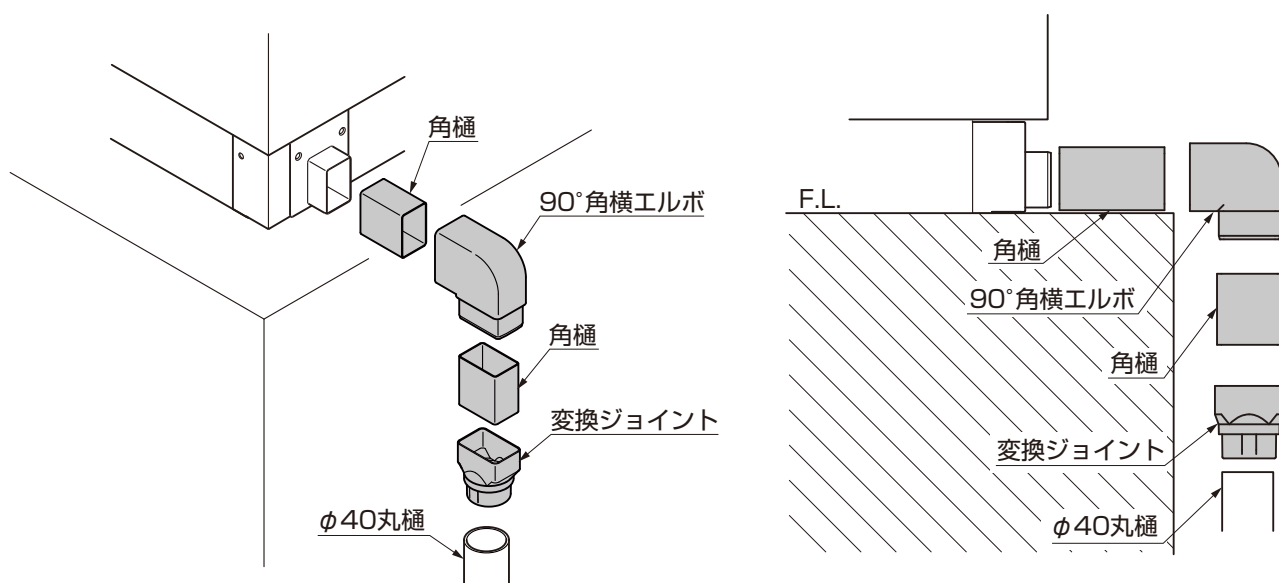
- 水平方向の角樋は逆流やゴミ詰まりのおそれがあるため、長さを短くなるようにしてください。
- 丸樋に接続する場合には変換ジョイント（角→丸）を使用してください。
- 変換ジョイント（角→丸）は逆流やゴミ詰まり防止のため、水平方向では使用しないでください。
- 清掃時に取外す必要がある部品は接着しないでください。

### 1-1 基本タイプ



①角樋、エルボ類、変換ジョイントなどで排水の取り回しを行なってください。

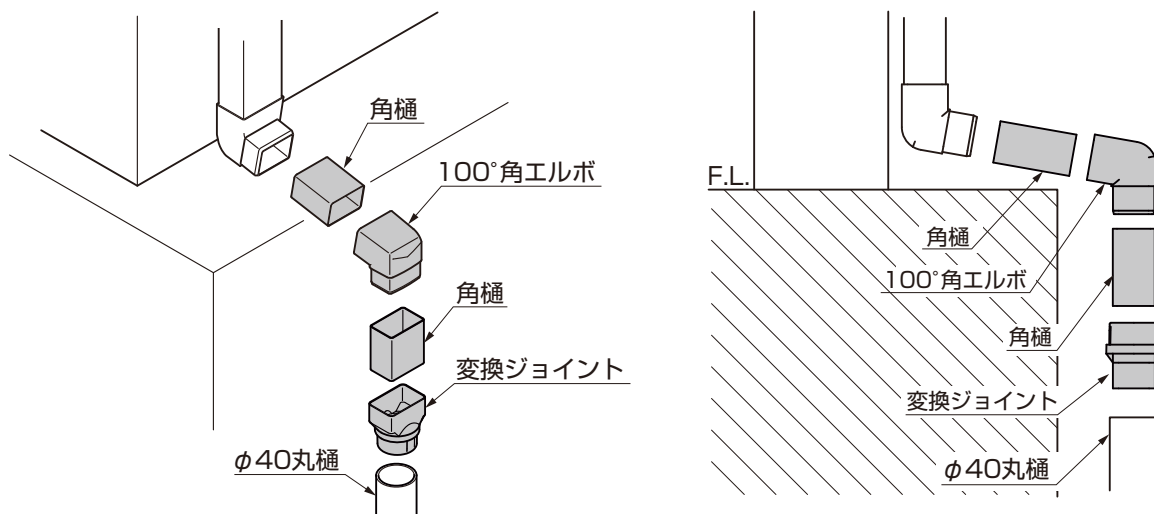
### 1-2 乾式腰壁タイプ



①角樋、エルボ類、変換ジョイントなどで排水の取り回しを行なってください。

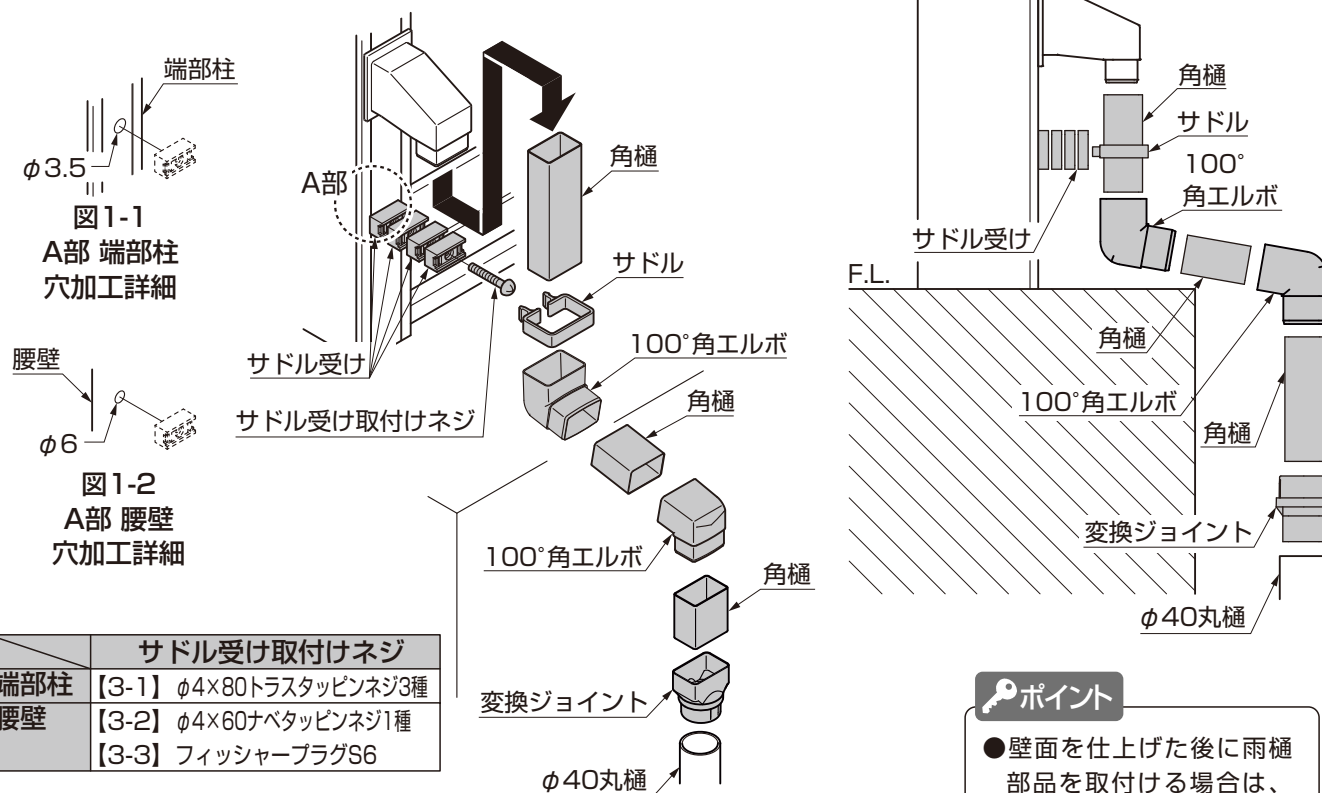
# 1. つづき

## 1-3 湿式腰壁タイプ



①角樋、エルボ類、変換ジョイントなどで排水の取り回しを行なってください。

## 1-4 凍害防止などで排水位置を高くする場合



- ①サドル受け取付け位置に下穴をあけてください。(端部柱：φ3.5、腰壁：φ6)
- ②サドル受けを端部柱には【3-1】で、腰壁には【3-2】【3-3】で取付けてください。
- ③サドルを角樋にはめ込み、サドル受けに取付けてください。
- ④角樋、エルボ類、変換ジョイントなど排水の取回しを行なってください。

### ポイント

●壁面を仕上げた後に雨樋部品を取付ける場合は、仕上げの厚さにより必要に応じてスペーサー等を現場手配し、サドル受けと共締めしてください。